

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社
Emergency Assistance Japan (EAJ)

証券コード:6063

Emergency
Assistance
Japan

2026年
12月期

第1四半期
決算説明資料

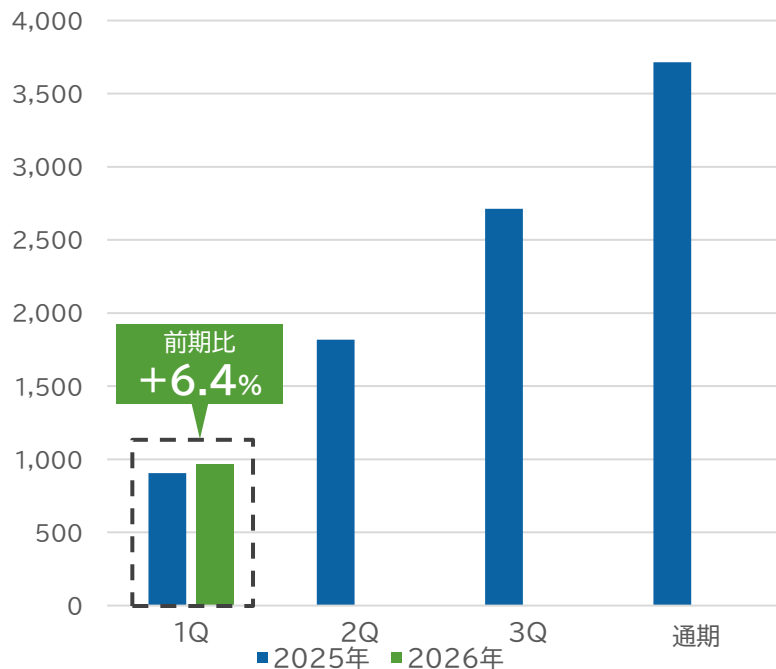
決算業績サマリー

- ◆ 海外大手損害保険会社から海外旅行保険に付帯するアシスタンス業務を受託したこと及び厚生労働省から継続受託した「EMIS(広域災害・救急医療情報システム)サービス事業」が売上に寄与

(単位:百万円)

	2025 1Q	2026 1Q	対前年同期 増減額	同左 増減率
売上高	906	964	57	6.4%
営業利益	△11	18	29	—
経常利益	8	27	18	231.9%
当期純利益	18	18	0	0.3%

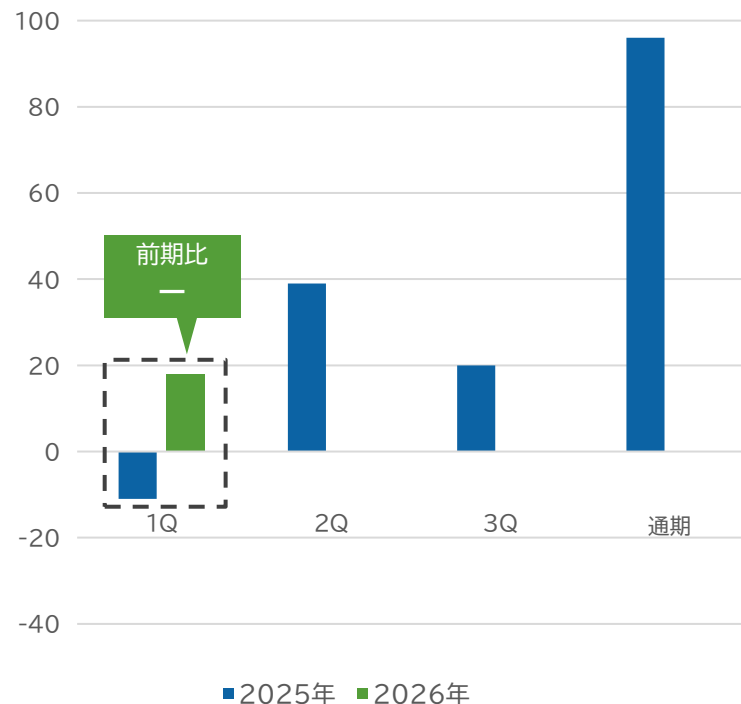
売上高



	1Q	2Q	3Q	通期
2025年	906	1,817	2,712	3,714
2026年	964			

(単位:百万円)

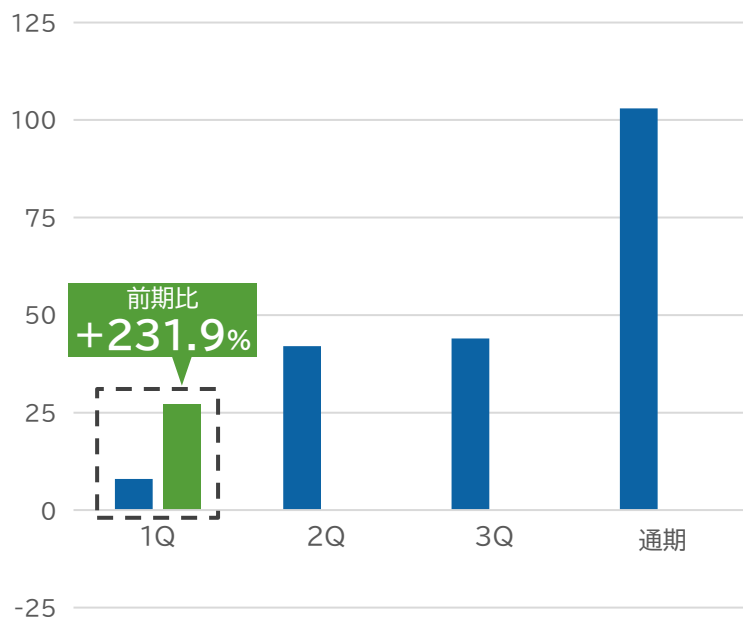
営業利益



	1Q	2Q	3Q	通期
2025年	△11	39	20	96
2026年	18			

(単位:百万円)

経常利益

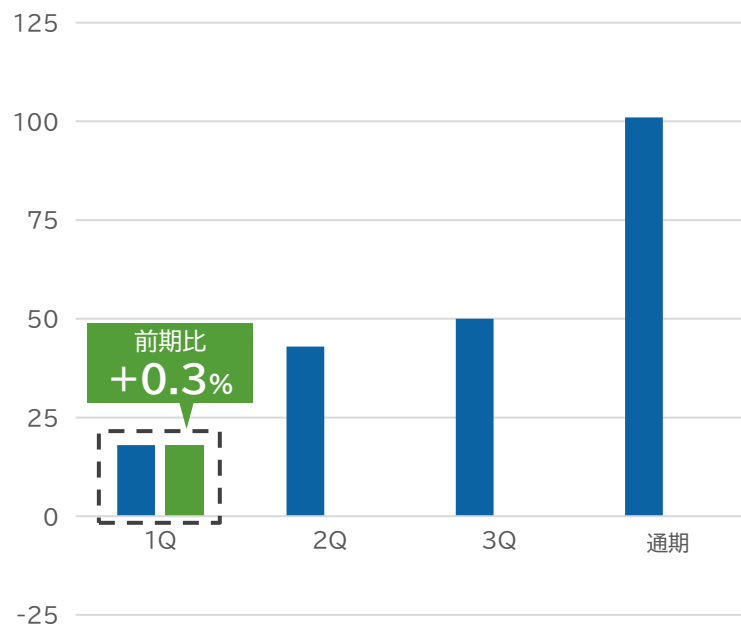


■ 2025年 ■ 2026年

	1Q	2Q	3Q	通期
2025年	8	42	44	103
2026年	27			

(単位:百万円)

親会社株主に帰属する四半期純利益



■ 2025年 ■ 2026年

	1Q	2Q	3Q	通期
2025年	18	43	50	101
2026年	18			

(単位:百万円)

◆ 2026年12月期 通期連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期 予想	4,000	7.7	200	108.1	200	93.1	140	37.4	55.57

2026年は「EAJ Next Vision中期経営計画2025-2027」の2年目

この経営方針の実行方策を推進する以下の3つの柱を積極展開

1. AIによる業務改革: AI/DXツールの導入を積極的に実施
2. インバウンド事業の拡大: 医療ツーリズムは、高度医療・専門治療のコーディネート機能の強化、未病段階でのウェルネスサービスを拡充
訪日外国人向け緊急対応型医療アシスタンス事業は新規の海外損害保険会社等の開拓
3. 顧客基盤拡大の積極展開: 提携企業からの紹介客獲得の推進、新型顧客用アプリ導入による利便性とアクセス性向上による圧倒的な顧客体験の提供

これらを受けて、当連結会計年度の通期業績予想については、2026年2月12日に公表したとおり、売上高4,000百万円、営業利益200百万円、経常利益200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益140百万円、1株当たり当期純利益55.57円の予想に修正なし

セグメント別業績ハイライト

セグメント別業績ハイライト①

	(単位:百万円)	売上高	セグメント利益
セグメント 合計	2026年1Q	964	154
	前年同期	906	115
医療アシスタンス 事業	2026年1Q	833	121
	前年同期	788	94
ライフアシスタンス 事業	2026年1Q	130	33
	前年同期	117	20
調整額 ※	2026年1Q	—	△136
	前年同期	—	△126

医療アシスタンス事業

海外旅行保険付帯のアシスタンスサービス 

売上高は前年同期比で増加

法人との直接アシスタンスサービス 

売上高が前年同期比で増加

訪日外国人向け緊急対応型医療アシスタンス事業 

訪日外客数の増加で、売上高は前年同期比で増加

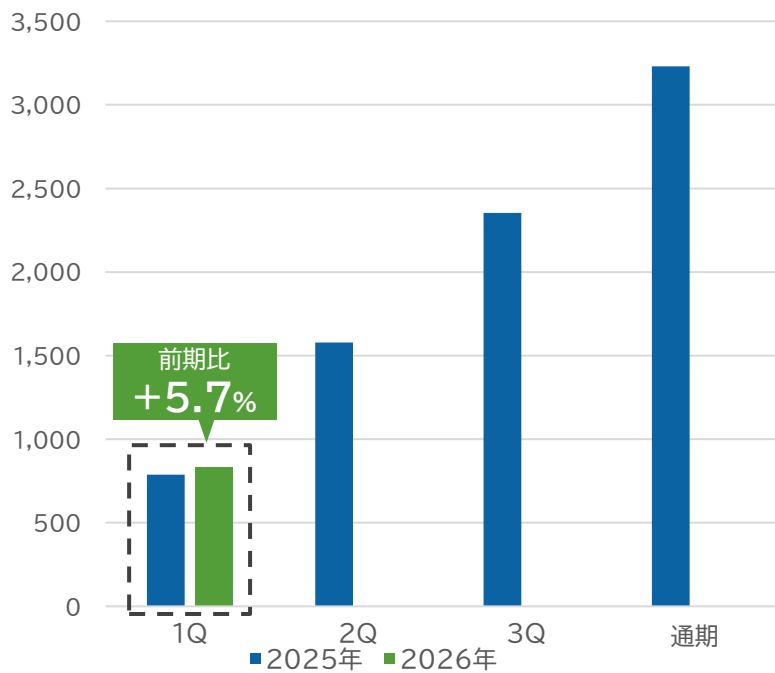
ライフアシスタンス事業

ライフアシスタンス事業 

既存取引先との契約見直し等で、売上高は前年同期比で増加

※調整額とは、各報告セグメントに配分していない全社費用のこと
※セグメント利益の合計額は連結損益計算書の営業利益に一致

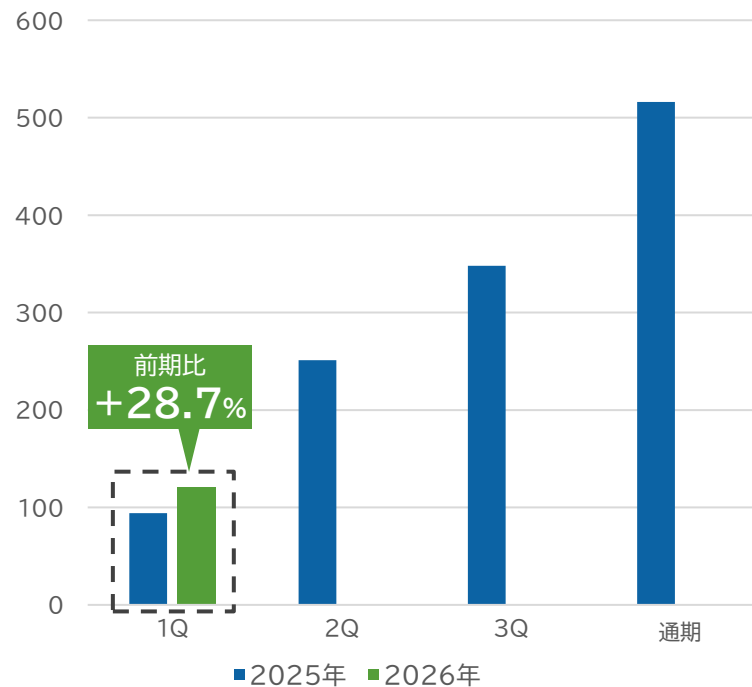
医療アシスタンス事業 売上高



	1Q	2Q	3Q	通期
2025年	788	1,578	2,353	3,230
2026年	833			

(単位:百万円)

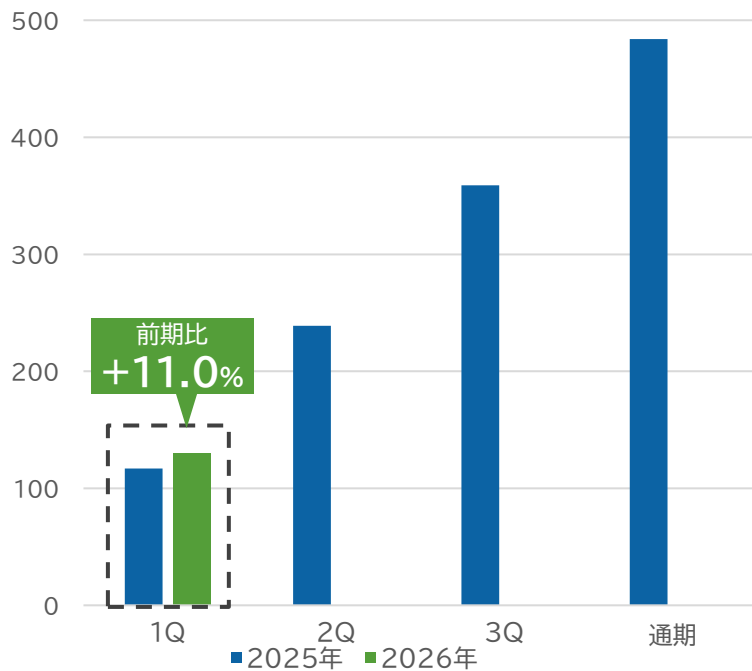
医療アシスタンス事業 利益



	1Q	2Q	3Q	通期
2025年	94	251	348	516
2026年	121			

(単位:百万円)

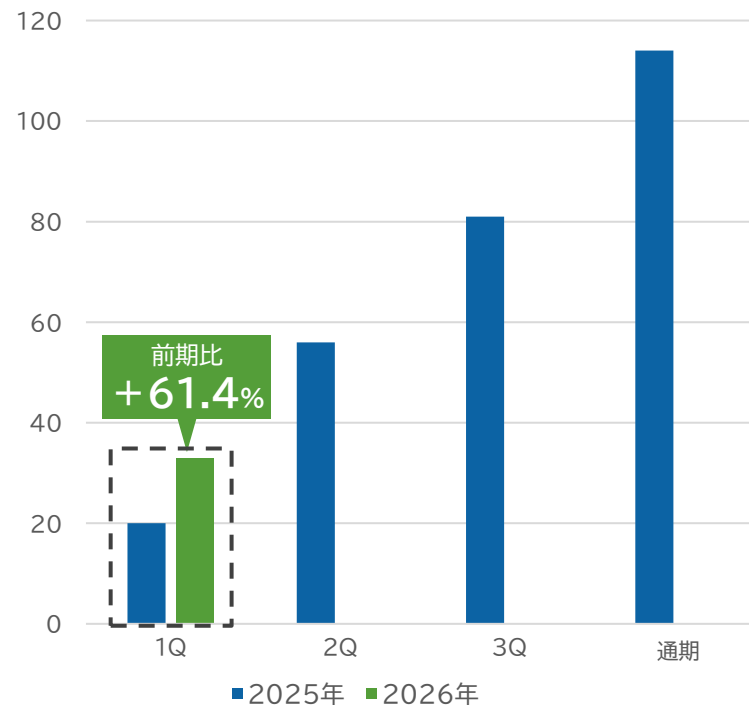
ライフアシスタンス事業 売上高



	1Q	2Q	3Q	通期
2025年	117	239	359	484
2026年	130			

(単位:百万円)

ライフアシスタンス事業 利益



	1Q	2Q	3Q	通期
2025年	20	56	81	114
2026年	33			

(単位:百万円)

財政状態

連結貸借対照表

(単位:百万円)	資産合計 (構成比100%)	負債合計 (構成比52%)	純資産合計 (構成比48%)
2026年	3,906	2,013	1,893
2025年 期末	3,813	1,926	1,887

	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債
2026年	3,710	195	1,987	25
2025年 期末	3,607	206	1,901	25

資産

- 現金及び預金の減少
- 売掛金及び契約資産、立替金の増加

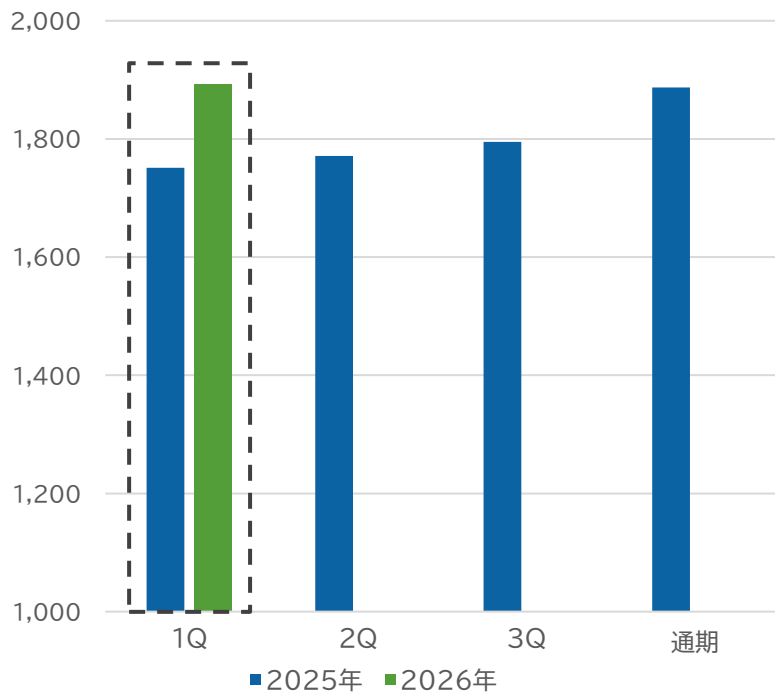
負債

- 買掛金、賞与引当金、契約負債の増加
- 未払法人税等の減少

純資産

- 利益剰余金の減少
- 為替換算調整勘定の増加

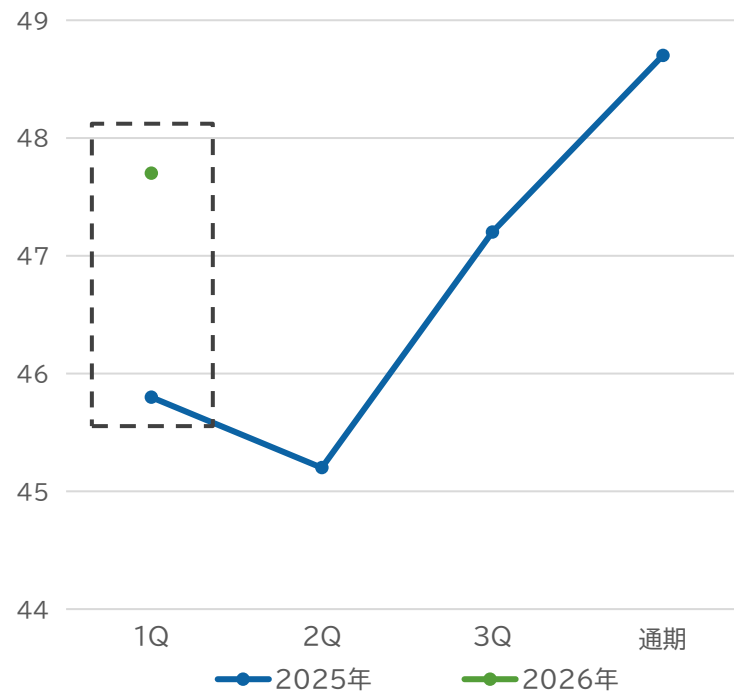
純資産



	1Q	2Q	3Q	通期
2025年	1,751	1,771	1,795	1,887
2026年	1,893			

(単位:百万円)

自己資本比率



	1Q	2Q	3Q	通期
2025年	45.8	45.2	47.2	48.7
2026年	47.7			

(単位:%)

当社事業・サービスの概要・基盤

◆ 医療アシスタンス事業

海外旅行保険付帯のアシスタンスサービス	海外旅行保険加入者の海外渡航中、在住中に発生する医療・非医療の保険事故に対してアシスタンスサービスを提供
法人および学校向け医療アシスタンスサービス セキュリティ・アシスタンスサービス	企業や官公庁等の海外在勤者や海外出張者に対して、医療アシスタンスサービスを提供し、企業等の海外リスク対応を支援 海外留学する学生に対して、現地での医療アシスタンスサービスを提供し、学校の留学安全対策を支援 海外での身体的・社会的不穏(セキュリティ)リスクの管理及びセキュリティ危機対応のためのサービスを主として企業向けに提供
救急救命アシスタンスサービス	救急救命士・看護師を活用した国内外での健康危機管理、エマージェンシー対応、救助・救急などのサービスを提供
外国人患者受入の医療ツーリズム	日本での高度医療や健康診断の受診を希望する外国人に来日及び受診にかかわる一連のコーディネートサービスを提供
訪日・在留外国人向け緊急対応型アシスタンスサービス	病気や怪我で治療が必要となった訪日外国人や在留外国人に対して医療アシスタンスサービスを提供
官公庁受託アシスタンスサービス	医療機関における外国人患者受入れ円滑化のためのワンストップ相談窓口でのサポートを提供
EMIS(広域災害・救急医療情報システム)サービス	広域災害・救急医療情報システムの構築とその円滑な運用を支えるサービスを提供

◆ ライフアシスタンス事業

クレジットカード会員向けコンシェルジュサービス	ハイエンドクレジットカード会員に対して、主に海外でのコンシェルジュサービスを提供
-------------------------	--

アシスタンスを通じて
お客様が安心して新しい世界へ踏み出していただけるようにする
それが **EAJ** のミッションです

「アシスタンスでお客様の世界を広げる」

Emergency
Assistance
Japan

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社

本説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらの不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、為替変動、国内外の事業に影響を与える政府の法規制といった国内及び国際的な経済状況などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

また、当資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定はご自身の判断において行われるようお願いいたします。